

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-375-5008

年度	平成30年度		
施設名	新潟市中之口地区公民館	所管部・課	教育委員会中央公民館
施設の設置目的	市民のために、実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置する。		

当初予算(千円)	当初人員(人)		作成日	H30.6.22	
歳入	210	正職員	1	修正日	
歳出	10,264	非常勤	2	評価日	R1.8.8

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H27実績	H28実績	H29実績	H30目標					H30結果
1	市民	公民館での、公民館事業やサークル活動団体の認知度を高め、広く市民の方から参加してもらい目標利用者数を達成します。	利用者数の増加 単位：(人)	7,021	6,501	6,456	7,000	7,077	多目的ホールの利用について、平成30年8月～平成31年1月まで天井修理のため使用不可になった。	主催・共催事業、貸し館業務	約5か月間多目的ホールが利用できなかったが、他の部屋での実施と新たな公民館主催事業を実施し、公民館利用者数の増加を図った。	B:達成
2	市民	サークル団体等の各種利用団体から快適に、利用し易い施設管理に努め、目標稼働率を達成します。	稼働率の向上 単位：(パーセント)	10	10	7	10	8	多目的ホールの利用について、平成30年8月～平成31年1月まで天井修理のため使用不可になった。	主催・共催事業、貸し館業務	約5か月間多目的ホールが利用できなかったため、他の部屋での実施と新たな公民館主催事業を実施したが目標を達成できなかった。	C:未達成
3	財務	業務の効率化を図り、施設利用者1人あたりの運営費の削減を目指します。	全施設利用者1人あたりの運営経費削減 単位：(円)	1,384	1,341	1,034	1,000	1,034		維持管理費	清掃業務の見直しと消耗品の節約に努めたが、平成29年度と同じ数値で若干目標値より上回った。	B:達成
4	市民	地域団体とのコミュニケーションを図るため、各種連携事業を展開します。	地域団体との連携事業の展開 単位：(件)	24	23	24	23	27	共催事業は、中之口地区コミュニティ協議会、青少年育成協議会、子ども会育成連合会等の連携事業。	公民館主催事業及び中之口芸能祭、中之口地区総合文化祭、新春大いに夢語ろう会、ふるさとかるた大会などの共催事業	従来の主催・共催事業を実施するなかで、新たな公民館主催事業を実施した。	B:達成
5	業務	安全確保体制の確立と適正な施設維持管理を行い、事故発生を防止します。	事故発生件数 単位：(件)	0	0	0	0	0	施設利用者の事故防止に努め発生件数0(単位：件)		日常の安全点検業務を行い、不具合箇所については、予算の中で修理修繕を行った。	B:達成
6	業務	安全確保体制の確立から、災害や緊急時に対応する防災訓練を実施します。	消防訓練年1回以上 単位：(回)	1	1	2	2	2		防火訓練	1回目(11月):消防訓練 (通報、避難、消火訓練) 2回目(2月):消防訓練 (消防、避難、消火訓練)	B:達成
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<ul style="list-style-type: none"> 公民館事業や各種共催事業等において多くのかたから参加してもらえよう、現代的課題や地域住民のニーズを探った講座・事業の実施に取り組み、利用者数と稼働率の向上を目指します。 地域と学校、社会教育施設が協働する事業を展開します。 適切な施設の維持管理と利用し易い施設に努め、業務の効率化と運営費削減に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 公民館利用者の高齢化により定期利用団体数及び会員の減少がみられたが、地域住民のニーズを探りながら新規公民館事業を実施するなど公民館の利用者増加に努めた。 地域、学校や各種団体と協働し事業を実施することができた。 施設の老朽化による修繕箇所が増えている。市民の方から安心して利用していただける日常の安全点検業務を怠らず、なおかつ適切な維持管理を行っていく必要がある。